



岩崎元郎さんと行く“地球を遠足”&『山の遠足』

ぶらんぶらん通信

2017年 秋号

今年の“地球を遠足”は、80回目になるニュージーランドからはじまった。南島のミルフォード・トラックとルートバーン・トラックが代表的なコースだが、北島の魅力も捨てがたいので今回は北島から南島へと周遊する欲張った計画となり、2月22日成田からオークランドへ飛んだのであった。ツアーリーダーは社長の芹澤健一氏が引き受けてくれたので、わくわくの9日間になった。81回目は3月下旬、韓国済州島のオルレと呼ばれる素朴な田舎道のハイキング。時差もない隣国だから、3泊4日あれば韓国の自然をたっぷり楽しめる。82回目は4月中旬、アメリカのグランドサークル・ハイキング。ラスベガスを起点にザイオン、プライスカニオン、アーチーズ、カニオンランズ、モニュメントバレー、アンテロプカニオン、グランドカニオンという名だたる国立公園・自然公園を巡るダイナミックなツアー、絶対にお勧め。

6月上旬はカナリア諸島ハイキング、スベ

イン最高峰テイデ山をめざした。花が溢れんばかりで最高のフラワーハイキングになった。6月下旬はモンゴル、首都のウランバートルは近代的な都市だったのでびっくり。広大な大草原は、四輪駆動車で疾駆しているだけで気宇壮大してくれるし、宿のゲルは素朴で心温まるものだった。7月中旬のスイスアルプス・ハイキングは85回目になる。スイスといえばツェルマット、グリンデルワルトが訪問先として浮上するが、今回めざしたのはオーバーエンガディン、ポントレジーナに3連泊して周辺のハイキングを楽しみ、イタリアとの国境に近いソーリオまで足を伸ばしました。ソーリオには素朴で心安らぐスイスがあった。後ろ髪ひかれる想いでソーリオを後にした我々は、前々から憧れていた氷河特急を始発から終着まで、サンモリッツからツェルマットまで約8時間、たっぷり楽しんだ。

86回は9月14日出発のカナディアンロッキー・アシニボインロッジ、87回はぼくの大

好きなネパール、今回は地震の被害から復旧しつつあるランタン谷のトレッキング。サーダー(シェルパ頭)には任せて安心のシェルパが同行するので、ネパール初めてという方も、何回かネパールを訪れている方も、ネパールという国とトレッキングを堪能して頂けることは間違いなし。88回はタスマニア、靴マーク2のハイキングで安心してご参加ください。

89回は1月14日出発のスリランカ・アダムスピーク、記念すべき第90回は2月9日出発、鏡のように湖面が広がる雨期のウユニ塩湖。3月1日~7日、グリンデルワルトでスキーです。グリンデルワルトに先立ち、12~2月に毎月1回、「レッツ・スキー!」と銘打って、スキーの事前練習も予定している。“地球を遠足”2017のこれまでと、これからのご紹介でした。



岩崎 元郎
(いわさき もとお)



岩崎元郎さんと滑ろう、「レッツ・スキー!」シリーズがスタート

今冬から、岩崎さんが同行するスキー企画が始まります。スキーが好きで興味がある方であれば、久しぶりに滑る方や初心者の方でも大歓迎です。ゆっくり、ゆったりと滑りながらスキーを通して、冬の山麓や自然を感じて楽しんでいただく企画です。一人で滑るのはつまらないので岩崎さんと仲間たちと滑りたい方はぜひ一緒にしましょう。アフタースキーは山やスキーの話して盛り上がりましょう。今冬はゲレンデに飛び出して、風を切って、一緒にスキーをエンジョイしましょう!



▲ユングフラウ地方の山並みを一望する

日帰りで レッツ・スキー! GALA (ガーラ) 湯沢スキー場 日帰り

- 旅行期間: 12月21日(木)日帰り ・ 集合解散: JRガーラ湯沢駅
- 旅行代金: 5,500円

上越新幹線「ガーラ湯沢駅」からスキーセンターが直結しているのでアクセスが大変に便利です。整地されたフラットなコースが中心の「中央エリア」をはじめ17の多彩なゲレンデコースがあり、初心者から上級者まで楽しめます。

樹氷を見ながら レッツ・スキー! 山形蔵王温泉スキー場 3日間

- 旅行期間: 2月1日(木)~2月3日(土) ・ 集合解散: JR山形駅
- 旅行代金: 39,000円 ・ 宿泊: 蔵王温泉 故郷

豊富な降雪で雪質は抜群で安定したゲレンデコンディションで東北を代表するスキー場で、蔵王山の自然の地形を活かし変化に富んだゲレンデ・コースで初心者から上級者まで楽しめます。この時期は樹氷も楽しみです。アフタースキーは名湯の蔵王温泉で疲れを癒します。

ペンションに泊まって レッツ・スキー! プランシュたかやまスキーリゾート 2日間

- 旅行期間: 1月8日(月)~1月9日(火) ・ 集合解散: JR下諏訪駅
- 旅行代金: 25,000円 ・ 宿泊: オーベルジュたかやま

北白樺高原に位置して、スキーヤー専門のゲレンデで安全に滑れます。富士山から北アルプスまで360度のパノラマを望む頂上から、樹氷の間を滑る名物のモミの木樹氷コースは人気が高く、初級者でも楽しめます。ゲレンデが目の前でゆっくりくつろげるペンションに宿泊。

海外特別企画 レッツ・スキー! グリンデルワルトゆったりスキー 7日間

- 旅行期間: 3月4日(日)~3月10日(土) ・ 東京(成田)発着
- 旅行代金: 372,000円 ・ 最少催行人数: 14名 ・ グリンデルワルト5泊

アイガー、メンヒ、ユングフラウといった名峰の大展望が広がり、初心者でも楽しめる広大なゲレンデが特徴のグリンデルワルトで5連泊します。登山電車やロープウェイを利用してゆっくり、のんびり滑ってアルプス・スキーの魅力を満喫いただく海外特別企画です。

旅行企画・実施



観光庁長官登録旅行業第490号/一般社団法人日本旅行業協会 正会員 日本旅行保証協会

- 東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海ビル4階) ☎03 (3503) 1911
- 大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06 (6444) 3033
- 名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千福ビル3階) ☎052 (581) 3211
- 福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092 (715) 1557
- 広島 / 広島サービスステーション (大阪支店転送電話) ☎082 (542) 1660
- 仙台 / 仙台サービスステーション (東京本社転送電話) ☎022 (265) 4611
- 北海道 / 北海道地区総代理店(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目 ☎011 (711) 7106

e-mail: info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

※ツアー・カタログはお電話、または E-mail にてご請求ください。

- FAX. 03 (3508) 2529
- FAX. 06 (6444) 3032
- FAX. 052 (561) 8338
- FAX. 092 (715) 0826
- 営業時間のお知らせ
- 平日: 9:30~18:30 ● 土日祝: 定休
- FAX. 011 (731) 1456

りんゆう観光営業時間 ● 平日、土曜日、祝日: 9:00~17:00 ● 日曜: 定休



2017年 第81回 3月27日出発 菜の花咲く済州オルレたっぷりハイキング 4日間

文：塚本 悦子 (大阪支店)

“地球を遠足”第81回は、3月の韓国の済州島が舞台でした。私にとっては“地球を遠足”デビューでもあり、春の陽気の中、素晴らしい景色を眺めながらのオルレ歩きや地元のおいしい料理、独特の文化を楽しむなど、盛りだくさんの旅となりました。

初日は、済州島の伝説が残る神聖な雰囲気のある三姓穴を観光し、夜は済州島名物の太刀魚料理をいただきました。

2日目は、フェリーで牛島(ウド)へ。いよいよ済州オルレのスタートです。「オルレ」というのは済州島の方言で「通りから家をつなぐ小道」を表す言葉で、現在は、その土地の自然や風景を楽しみながら歩くハイキングコースとなっています。黄色のじゅうたんのよ

うに一面に広がる菜の花畑は、海の青と春の霞がかかった優しい色合いの空とマッチしていて、その美しい春の光景を記念に残そうと皆様も写真撮影に夢中でした。幸いお天気にも恵まれ、穏やかな風景に心なしか皆さんも和やかな表情です。お昼は新鮮な海鮮鍋に舌鼓を打ち、午後から再び済州島に戻り、世界遺産の城山日出峰を往復しました。夜は、済州島名物の黒豚の焼肉を堪能し、岩崎さんのお誕生日を盛大にお祝いしました。

3日目は、海に流れ落ちるダイナミックな正房瀑布を見学後、再びオルレを歩きます。ドラマのロケ地にもなった奇岩で有名なウェドルゲなどの名所を周り、島の西のはずれ

にある松岳山へ。見る角度によって島の数が違って見える兄弟島や美しい岩の地層などを眺めながら、整備された道を歩きました。最後の夜は、海鮮料理のフルコースで、これまた大満足の夕食となりました。

最終日は、溶岩でできた鍾乳洞の万丈窟をはじめ、ガイドのキムさんのユーモアあふれる解説を聞きながら、済州島東部の見どころを巡りました。

出発前は危ぶまれていたお天気も、最後までなんとかもってくれ、連日、穏やかな春のオルレ歩きができました。今までハードな山ばかりを登ってきた方からは「こういうのもいいわね!」と新しい山旅の楽しみを見出していたいただき、とても素敵な旅となりました。



▲一面に咲き誇る菜の花畑で撮影タイム



▲奇岩で有名なウェドルゲを眺めて歩く



▲世界遺産・城山日出峰の頂上にて

2017年 第83回 6月2日出発 スペイン最高峰テイデ山(3,718m)登頂と花咲くカナリア諸島 11日間

文：橋本 香織 (ツアーリーダー)

カナリア諸島はアフリカ大陸の北西沿岸に近い大西洋上にある7つの島からなる群島です。“地球を遠足”第83回では、スペイン最高峰を擁するテネリフェ島、太古の原生林が残るゴメラ島、そして雄大なカルデラを持つラ・パルマ島の3島を訪れました。

テイデ国立公園に向かって海沿いのリゾートからバスで標高を上げて行くと、しばらく深い霧の中を通った後に、抜けるような青空となりました。テイデ国立公園に入ると「タヒナステ」という深紅色のエキウムの間がニョキニョキと姿を現し、蜜を纏ってきらきらと輝いて咲いていました。テイデ山には3,260mの山小屋に一泊して登りました。雲海を下に、遠くに海や島、足元には日本

は見たことがない花を見ながらの登山となりました。山小屋が近づき、陽が低くなると『逆さテイデ』が現れました。テイデの陰が山の斜面に映しだされたのです。山小屋で真っ赤に染まる雲を見て、夜明け前に月明かりのもと、歩き出しました。途中、朝日が雲や山を赤く染め、明るくなった頃、山頂着。山頂からは文字通り360度のパノラマを楽しむことができ、ゴメラ島、ラ・パルマ島、イエロー島なども見えました。

ゴメラ島では世界遺産ガラホナイ国立公園の太古の森を歩きました。ゴメラ島は溪谷が深いため、情報伝達的手段として、指笛が使われていました。途中、指笛の達人にその技を披露してもらいました。

最後はラ・パルマ島です。カルデラという言葉が生まれたカルデラ・デ・ダブリエンテ国立公園の最高所にはいくつもの天文観測台があり、車で上がることができます。八合目を過ぎたあたりから、山はスパニッシュ・ブルーム(エニシダの仲間)で真黄色でした。青い空、眼下に広がる白い雲、真黄色の花、荒々しいカルデラの景色はとても印象的で、みなさんから「夢のようだ。」という声があがりました。

山も景色も素晴らしく、古い街並みも個性的で、海の幸も楽しめて、岩崎元郎さんからも「来年も来よう!!」との一言もあり、2018年の“地球を遠足”で再度企画を予定しておりますので、どうぞご期待ください。



▲これから登るテイデ山をバックに



▲カナリア諸島に咲く「タヒナステ」



▲ラ・パルマ島のカルデラ・デ・ダブリエンテ国立公園



2017年 第84回 6月26日出発 モンゴルの古都、カラコルムとツェンケル・フラワーハイキング 7日間

文：寺井 信之（ツアーリーダー）

岩崎元郎さん同行の“地球を遠足”シリーズで18名のお客様とモンゴルに行ってきました。面積は日本の4倍もあり、その大部分は果てしなく続く大草原です。人口密度が世界で最も低い国としても知られております。東京都豊島区は1kmあたり約20,000人ですが、モンゴルはなんと1kmあたり約2人しかいません。そんな話を出発時にしていたため、飛行機がウランバートルに着陸した際、「モンゴルがこんなに都会だとは思わなかった」と大草原を想像していた皆さんは驚きました。ウランバートルは、全人口の約半分にあたる150万人が暮らすモンゴルの首都です。初日は、人や車に圧倒されながら市内の様子を眺めていました。

2日目以降は一転し、大草原が広がる“This is MONGOL”という景観がひたすら続きました。お花摘み(トレイ)は青空の下しかなく、なんと気持ちいいことか！そしてハイキングもまさに大自然！踏み固められたトレイルではなく、花が咲き乱れている場所を四輪駆動車で探し、草原の中をメンバーが見える範囲で三々五々に自由自在に歩きます。最初は「花を踏んでしまうわ！」などと皆さんためらいながら歩いていましたが、「一列になって歩くと踏み跡ができてしまいますよ」と声をかけあうと、最終的にはこの“モンゴルスタイル”のハイキングを楽しんでいました。そして、岩崎さんが“フラワーピーク”と名付けた無名の山(丘?)にも全員で登頂しました。

“ゲル”での宿泊体験も素敵な思い出となりました。とくに連泊したツェンケルのツーリストキャンプ(ゲル)は町から四輪駆動車でオフロードを1時間以上走った草原の谷に位置しております。まさに絵葉書のような景色で、付近には小川が流れ、自然にできた小さな湖が点在し、遊牧民に飼育されているヤクや羊が草を食み、のどかで楽園のような場所です。遊牧民の暮らすゲルにも訪問し、馬乳酒をごちそうになり、乗馬体験もできました。ツェンケルには温泉も湧いており、大草原の露天風呂も堪能しました。

大草原を想像していたモンゴルはイメージ通りの広大で雄大な国でした。心と身体がおおらかで豊かになった旅となりました。



▲岩崎元郎さん命名のフラワーピーク



▲ツェンケルの快適なゲル



▲大草原で仲良く手をつないで

2017年の“地球を遠足”と『山の遠足』で出かけた国内外の山々



済州島オルレ (3月 韓国)



グランドサークル (4月 アメリカ)



霧島連山 (5月 鹿児島)



ティデ山 (6月 スペイン)



ツェンケル (6月 モンゴル)



スイス・アルプス (7月 スイス)



岩木山 (8月 青森県)



富士山 (8月 山梨県・静岡県)

～歩いて健康、登って元気！～

岩崎元郎さんの健康登山講座



全国津々浦々の会場で、年間3回の開催で岩崎元郎さんが山を楽しむために役立つ知識や安全登山のための留意点などを講演。協賛各社から時計、登山靴やザックなど豪華お楽しみ抽選会もごさいます。

《福岡県》大宰府会場

●日 時: 10月13日(金) 18:30~20:30 ※開場18:00

- 会 場: 大宰府館まほろぼホール
- 第1部: 「山に登って元気になろう」
- 第2部: 「生涯登山を楽しむために」対談

※入場無料、事前にご予約が必要です。詳しくは福岡営業所へお問い合わせください。

《茨城県》土浦会場

●日 時: 11月13日(月) 18:00~20:00 ※開場17:30

- 会 場: 土浦市亀城プラザ2F 文化ホール
- 第1部: 「山に登って元気になろう」
- 第2部: 「山のよもやま話」対談

※入場無料、事前にご予約が必要です。詳しくは東京本社へお問い合わせください。





“地球を遠足” & 『山の遠足』のご案内

2005年3月のネパールのトレッキングからスタートした“地球を遠足”シリーズは、登山インストラクターの岩崎元郎さんと地球のあちこちへと出かける山旅です。岩崎さんとツアーリーダーが同行いたしますので、海外トレッキングが初めてという方

にも安心してご参加いただけます。また、『山の遠足』は岩崎さんおすすめの日本各地の山と温泉などを訪ね、四季折々のその土地の文化や郷土料理も楽しめる国内企画の人気シリーズです。ぜひ“地球を遠足”『山の遠足』でご一緒しましょう。

“地球を遠足” 第87回 健康診断

ネパール・ランタン谷 トレッキング 10日間

- 旅行期間：10月30日(月)～11月8日(水)
- 旅行代金：432,000円 東京・大阪・名古屋・福岡発着

※燃油サーチャージ(8月20日現在:目安約8,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

“世界で最も美しい谷の一つ”と誉れ高いランタン谷へ。ヘリコプターで入山し、U字谷の登山道をトレッキング。山群の中心地キャンジゴンパに2連泊します。



▲ガンチェン(6,387m)に向かって
詳しくは、専用チラシをご請求ください。

“地球を遠足” 第88回 旅行時間

タスマニア島満喫ハイキングと 憧れのスピリット・オブ・タスマニア号 10日間

- 旅行期間：12月6日(水)～12月15日(金)
- 旅行代金：612,000円 東京発着

燃油サーチャージは、
旅行代金に含まれています。

タスマニア島は、太古の昔に氷河によって造り上げられた自然が広がる美しい島です。クレイドルマウンテンをはじめとした国立公園でハイキングを満喫します。



▲クレイドルマウンテンをバックに
詳しくは、専用チラシをご請求ください。

“地球を遠足” 第89回 旅行時間

スリランカの聖山 アダムス・ピーク登頂 9日間

- 旅行期間：1月14日(日)～1月22日(月)
- 旅行代金：362,000円 東京発着

※燃油サーチャージ(8月20日現在)は不要となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

赤道近くに浮かぶ島スリランカへ。世界屈指の紅茶畑の広がる中央高地を訪ね、アダムスピークの登頂に加え、シーギリア・ロックなど5つの世界遺産を探訪。



▲参道より望む聖山アダムス・ピーク
詳しくは、専用チラシをご請求ください。

“地球を遠足” 第90回 旅行時間

ボリビア・雨季のウユニ塩湖と 太陽の島滞在 11日間

- 旅行期間：2月9日(金)～2月19日(月)
- 旅行代金：598,000円 東京発着

※燃油サーチャージ(8月20日現在:目安約7,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

“天空の鏡”とも呼ばれる水を湛えた雨季のウユニ塩湖で幻想的な世界を堪能。旅の後半はインカ帝国発祥の地であるチチカカ湖に浮かぶ太陽の島に滞在します。



▲青と白の世界が広がるウユニ塩湖
詳しくは、専用チラシをご請求ください。

第91回 南仏 サンヴィクトワール山登頂 9日間

- 旅行期間：4月19日(木)～4月27日(金) 旅行時間

12月上旬発表

第93回 旅行時間

スペイン・テイデ山登頂と カナリア諸島 11日間

- 旅行期間：6月上旬

1月上旬発表

山の遠足

秋の鼻曲山&碓氷峠アプトの 道と霧積温泉 2日間

- 旅行期間：10月17日(火)～10月18日(水)
- 旅行代金：29,000円 ■集合：JR横川駅 11:00(予定)
■解散：JR軽井沢駅 14:00(予定)

鼻曲山は長野県と群馬県との県境に位置する山頂からの展望が美しい名山として知られています。軽井沢が発展する前に避暑地として有名だった歴史ある名湯・霧積温泉に宿泊し、「碓氷峠アプトの道」もお楽しみいただけます。

第92回 韓国の岳人に人気の山・月出山(ウォルチュルサン)登頂と 内蔵山(ネジャンサン)ハイキング 4日間

- 旅行期間：5月中旬 旅行時間

12月上旬発表

第94回 旅行時間

ポルトガル、魅惑の島 アゾレス諸島ハイキング 9日間

- 旅行期間：7月上旬

1月上旬発表

山の遠足

しらびそ小屋でホワイト・クリスマス 北八ヶ岳雪山越え 2日間

- 旅行期間：12月24日(日)～12月25日(月)
- 旅行代金：34,000円

■集合：JR松原湖駅 12:00(予定)
■解散：JR茅野駅 16:00(予定)
毎年ご好評いただいております『山の遠足』年末の忘年山行です。2017年の歩きおさめの山行として、ぜひご参加ください。



▲北八ヶ岳 しらびそ小屋

各コースの詳細につきましては、専用チラシをご用意しております。お気軽にご請求ください。